

沿線ガイド

揖龍南北幹線道路

尖栗市(山崎エリア)



たつの市(新宮エリア)



たつの市(龍野エリア)



たつの市(揖保川エリア)



たつの市(御津エリア)



太子町(太子エリア)



延長約27km
(国道250号~中国自動車道)
— 整備済区間
— 未整備区間
令和2年3月末現在



市境のトンネル予定地



(主) 穴栗新宮線 香山地区



(主) 穴栗新宮線 吉島地区



JR姫新線大鳥踏切



令和跨線橋



たつの大橋



真砂大橋



市場礎岩トンネル

揖龍南北幹線道路とその必要性

たつの市、宍粟市、太子町は、西播磨テクノポリス圏域市町として相互に連携しながら、歴史と自然を活かした活力と潤いと安らぎに満ちた魅力ある街づくりを目指して、都市機能の充実と強化に努めています。

道路は、都市基盤のうちきわめて重要なものです。物流だけでなく、情報や文化の重要な交流基盤となっています。

圏域内におきましては、県土の骨格となる幹線道路として、中国自動車道、山陽自動車道が東西軸の主軸となり、地域幹線道路の国道2号、国道250号により東西の広域道路ネットワークが形成されています。

南北軸においては、西播磨内陸部から瀬戸内臨海部へ通じる主要幹線道路はなく、国道179号、主要地方道宍粟新宮線、網干たつの線が主たる道路となっています。

これらの道路は幅員が狭く、その上、交通量の増加により、慢性的な交通渋滞をおこしている所が多く見受けられ、一部では大型車両が通行できない箇所があるのが現状です。

そのため、地域住民の方々の日常生活において、便利で快適、しかも人・モノ・情報・文化の交流基盤となる道路として、揖龍南北幹線を整備する必要があります。

また、先の阪神淡路大震災、鳥取県西部地震や東日本大震災のような地震が起こった際、重要な役割を果たす道路としても期待できます。

このように、揖龍南北幹線道路は、たつの市、宍粟市、太子町の住民生活に密着し、国道250号と中国自動車道を直結する西播磨地域の南北軸の主軸であり、地域の活性化に資する重要な道路でもあります。

路線概要

延長	約27km（国道250号～中国自動車道）
車線数	各区分ごとの規格による（2～4車線）
事業主体	兵庫県、たつの市、宍粟市、太子町

整備効果

- **西播磨地域の南北軸の主軸になります。**
たつの市、宍粟市、太子町の住民生活に密着し、国道250号と中国自動車道を直結する、西播磨地域の南北軸の主軸となる道路です。
- **便利で快適になります。**
日常生活の利便性を向上させ、地域に連携や人的・物的交流を促進します。
- **地震時に重要な役割を期待できます。**
山崎断層で地震が起こった際、重要な役割を果たす道路として期待できます。
- **交通混雑を緩和します。**
自動車交通を分散させることによって、渋滞の著しい既存道路網の交通混雑を緩和します。大型車をはじめ、増加する南北方向の自動車交通が円滑になります。
- **地域活性化に役立ちます。**
地域の活性化に資する重要な道路です。

揖龍南北幹線道路整備促進協議会

たつの市・宍粟市・太子町

【事務局】

〒679-4192 兵庫県たつの市龍野町富永 1005 番地 1 たつの市都市建設部建設課内

電話：0791-64-3160 ファックス：0791-63-2594

Eメール：kensetsu@city.tatsuno.lg.jp

揖龍南北幹線道路

夢を現実にする道